

京都大学大学院工学研究科 都市社会工学専攻
教授募集要項

令和 8 年 9 月 11 日

職 種	教授
募集人数	1 名
勤務場所	京都大学大学院工学研究科 都市社会工学専攻 都市基盤システム工学講座 (住所：京都市西京区京都大学桂) 大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
職務内容	土木計画学研究領域で以下の分野に関する教育と研究、ならびに都市社会工学専攻・工学部地球工学科の運営にかかわる業務 ● 秩序と活力に満ちた都市の持続的発展を支える都市基盤システムを対象に、スーパーストラクチャーとの相互作用を考慮した効率的・効果的な整備と運用、更新及び改良に向けて、都市計画、都市交通計画、都市情報工学、都市生活行動分析等における、現状と問題点の把握、解決策提示のための解析技術や方法論の開発、さらには、マネジメント戦略や政策デザイン等の実証的かつ実践的な研究分野に精通した上で、地域連携と国際的視野を持ってその高度化を図る研究教育 ● 専門分野の領域を越えた学際的分野の開拓と、他分野との協働による研究教育 ● 工学部地球工学科における計画システム分析及び演習、交通マネジメント工学(あるいは、Systems Analysis and Exercises for Planning and Management、Transportation Management Engineering) ● 工学研究科都市社会工学専攻におけるキャップストーン・プロジェクトなどの講義担当
資格等	1) 該当専門分野またはその関連分野で博士の学位を有すること。 2) 該当専門分野で顕著な業績をあげ、この分野で研究を進めるための優れた能力を有すること。 3) 英語で、専門科目の講義や大学院学生の研究指導を担当できること。 4) 大学院工学研究科および工学部における土木計画学に関する教育と研究指導に優れた能力を有すること。

	5) 都市社会工学専攻・工学部地球工学科の運営にかかわる業務に従事可能であること。 6) 学生指導、運営業務に対応するために必要な一定水準の日本語能力を有することが求められる。ただし、採用時点で十分な日本語能力を有しない場合には、着任に向けて、ならびに、着任後も学生指導、運営業務に必要な日本語能力の習得に意欲的に取り組むことが求められる。
任期	なし
雇用期間 (着任時期)	令和9年4月1日（または、それ以降のできるだけ早い時期）
試用期間	あり（6ヵ月：本学教職員就業規則に基づく）
勤務形態	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分相当） 専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日8:30～17:15勤務（休憩12:00～13:00） 所定時間外労働の有無：有 休日：土日曜、祝日、年末年始、創立記念日、夏季一斉休業日
給与等	本学支給基準に基づき支給
手当等	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法	下記①～⑩の提出書類をPDF形式の電子ファイルで提出してください。 【提出書類】 ① 履歴書（写真貼付）、住所・連絡先（電話番号・電子メールアドレスを含む）・学歴（高等学校卒業以降）・ORCID、Web of Science ID等・職歴・資格・賞罰などを記載のもの ② 教育歴・研究歴・学会活動等の社会活動歴 ③ 論文目録：学術論文（査読を経たもの）・国際会議論文（査読の有無を記載）・発表論文（アブストラクト査読のみ、査読のないもの等）・総説・著書・特許に分類し、各論文等について著者名（全員掲載順）・論文名・学協会誌名・巻（号）・最初と最後のページ・発表年（西暦）・DOIを記載のもの ④ 主要論文5編 ⑤ 現在までの主要な研究内容とその成果をA4版3～5ページで記述。各研究内容には、主要論文（5編以内）のリストを付けること。

	⑥ 受賞歴（受賞年とその内容） ⑦ 最近 10 年間ににおける科学研究費補助金等の競争的研究資金（代表者のみ）の取得状況 ⑧ 研究計画：着任後に行う予定の研究計画（研究課題・研究目的・研究の準備状況・研究計画および方法など、A4 版 3～5 ページ） ⑨ 教育活動への抱負（A4 版 1 ページ） ⑩ 応募者について意見を伺える方 2 名（氏名・所属・職名・連絡先） 本公募は、すべての応募書類を電子公募で受け付けます。求職者は、JREC-IN Portal サイトを経由して提出して下さい。
締切	令和 8 年 10 月 15 日（木）
選考方法	書類審査により選考を行います。必要に応じて面接を実施することがあります。詳細は別途連絡します。
その他	● 提出頂いた書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。応募書類は返却しませんので予めご了承ください。 ● 本学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）」第 8 条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。 ● 所属する教員組織は地球工学系となります。教育・研究上は工学研究科都市社会工学専攻の所属となります。 ● 京都大学では、すべてのキャンパスにおいて屋内の喫煙を禁止し、屋外では喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。 ● 京都大学は法令に基づき求職者に対するハラスメントの防止に努めており、相談窓口の設置など以下の対応措置を整備しています。 https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/human-rights/harassment
問合せ先	京都大学大学院工学研究科 都市社会工学専攻 藤井聡 TEL：075-383-3238 E-mail：fujii※trans.kuciv.kyoto-u.ac.jp （「※」を「@」に変えてください）